

令和4年度 第5回川崎市薬剤師会 実務実習オリエンテーション

- ・日時：令和4年6月23日(木)14時~17時30分
- ・開催形式：集合研修(中原歯科保健センター 大会議室)

1

次第

- ・開会挨拶 介護支援委員会 担当副会長 恵木 立
- ・「薬剤師が在宅医療に係ることの意義」 川崎市薬剤師会 副会長 恵木 立
- ・「入退院時支援における病院と在宅支援機関の連携」 介護支援委員会 委員長 宇井 敬
- ・介護保制度について「介護頭を作る！」介護の理念・地域包括ケアシステム
「薬剤師が在宅医療に係ることの意義」 介護支援委員 矢野 裕一
- ・「介護の現場、生活の視点」 介護支援委員 担当常務理事 吉澤 八千代
- ・ポリファーマシー等(ブレンド) 介護支援委員 副委員長 林 成昭
- ・在宅業務の現状(ビデオ上映) バイタルサインの取り方(自学)
- ・ケーススタディ【課題提示してグループワーク】 介護支援委員 委員長 宇井 敬
- ・グループワーク課題 解決に向けて討議
ファシリテーター 介護支援委員会 中村 良夫・成田 範幸・福田 美恵子
尺田 幸恵・北原 智美・岩出 信幸
- ・まとめ 介護支援委員 委員長 宇井 敬
- ・閉会挨拶 介護支援委員 岩出 信幸

2

【研修の目的】

地域包括ケアシステムに基づいた、**多職種との連携に必要な知識を充実**し、多職種・行政との連携について**理解**し、具体的な**“対応力の向上”**を目的とする。

【到達目標】

地域の方々やその家族の**“身近な健康相談相手”**となり、**生活支援能力を発揮できる薬剤師**になる。